玉村町 文化財通信

2026年11月5日発行
（次号12月発行予定）
第55号
～ちょっとそこまで古(いにしえ)探訪～

重田家住宅を彩る赤そばの花畑

重田家住宅西側農地では、(株)ケアコム、玉村町地域おこし協力隊の冨澤さんと連携して赤そばプロジェクトに取り組んでいます。2年目となる今年は昨年度より面積を広げました。9月9日に種をまき、10月中旬に無事に開花を迎えました。開花の時期に合わせ敷地内にある地域おこし協力隊の「cafe(カフェ) une(ウネ)lma(ルマ)」にて、赤そばの品種「高嶺ルビー」の色にちなんだ健康で栄養価の高いビーツのヨーグルトムースを期間限定で販売しています。(11月20日（金）まで）重田家住宅にお越しの際は特製スイーツもぜひご賞味ください。

今後の予定として、赤そばを収穫し12月25日（金）の地域おこし協力隊企画「年越しそば食べましょ！」にて、赤そばを使った手打ちそばを皆さんに振る舞います。
冨澤さんは「重田家住宅の赤そばは、もちもちとした食感が特徴です。地域の皆さんと一緒に蕎麦打ち体験もできます。ぜひお越しください。」と話していました。





歴史資料館のお宝☆

～玉村町歴史資料館展示資料紹介～

巻ノ三十一　玉村町指定史跡：木島本陣跡歌碑　拓本

江戸時代に宿場町として栄えた玉村宿（たまむらじゅく）の木島本陣（きじまほんじん　現・玉村町下新田）は、朝廷から日光東照宮へ派遣された「日光例幣使（にっこうれいへいし）」や諸大名が宿泊した格式高い場所でした。しかし、慶応４年（1868）の玉村宿大火により、当時の建物は惜しくも焼失してしまいました。

日光例幣使の派遣は、正保４年（1647）から慶応３年（1867）までの221年間、一度も途切れることなく続けられました。通例、例幣使は日光からの帰路に「東海道」を利用しましたが、天保14年（1843）に例幣使を務めた参議・綾小路有長（あやのこうじ ありなが）は、往路だけでなく、帰り道もこの「日光例幣使道」を利用しました。彼が当時を振り返って詠んだ和歌の石碑（元治元年・1864年建立）が、今も玉村宿の往時を伝えています。

【刻まれた和歌】
「玉むらの やどりにひらく玉くしげ
ふたたびきその かへさやすらに」
【歌意（現代語訳）】
今回無事に使命を果たし、玉村宿にふたたび戻ってくることができた。これまで辿ってきた道（来た道）も、この先の帰り道も、どうか一路平安でありますように。
(※「玉くしげ」は玉村宿の『玉』に掛け、「蓋（ふた）を開く」から『ふたたび』という言葉を導く美しい和歌の技法が使われています。)



国登録有形文化財登録25周年記念・町へ寄贈5周年記念

国登録有形文化財　重田家住宅
～公開・活用にむけて55～

太陽誘電(株)から電動自転車を２台ご寄附いただきました。町長と教育長も楽しんで乗っていました。続いて管理者もその不思議な感覚に我を忘れて漕ぎました。ペダルに軽く足を置いただけで登り坂もスイスイ。下り坂はスピードが出てしまうだろうなと心配していたら、なんとエンジンブレーキが効くかのごとく、登りと同じスピードしか出ず、とても安心でした。乗らないと体感できない電動自転車、ぜひご利用ください。無料でお貸ししています。



【通常公開情報】
平日の水・木・金曜日、毎月第４土曜日
（12月は第３土曜日）
10:00～16:00（最終入館は15:30まで）夜間の催事等はその都度対応します。都合により臨時休館あり。

文化財・歴史資料館　情報



玉村町地域おこし協力隊員レポート ㉝

重田家住宅で営業している cefe unelma は、ありがたいことに 7 月で 1 周年を迎えました。重田家住宅を訪れる方にゆっくりしていただきたいという気持ちで日々営業を行っています。いつもの常連のお客様は店内でお話をしながら、ゆっくりされたい方は重田家住宅内でおしゃべりをしながら。それぞれがご自身のペースで過ごしながら重田家住宅を堪能されています。「また来たい」と思ってもらえるよう、季節に合わせたドリンクなども販売しています。これから寒くなる季節。ぜひ温かいドリンクと文化財を楽しみにお出かけください。お話もできたら嬉しいです。



11/14 ㊏　響義堂勉強会　入場無料

時間：10:00～11:35（9:30 開場）
場所：上樋越公民館（樋越 782－1）　先着 30 名
内容：玉村を語る―江戸時代から今日（こんにち）　そして明日に向けて―
講師：吉岡一男氏（放送大学名誉教授（理学博士）・前橋工科大学非常勤講師）
「恒星と惑星の研究と地球の過去・未来～星や惑星から学ぶ、地球の物語～」
和田信彦氏（群馬大学大学院理工学府協力研究員（理工学博士））
「夏冷たく冬温かい地中熱利用による温暖化の抑制～地中熱で、地球を守ろう～」
その他：上樋越公民館での講演後、5 分程度徒歩で響義堂へ移動します。響義堂では井戸水くみ上げ体感も行います。

重田家住宅イベント情報（玉村町小泉 42）

11/28 ㊏　重田家住宅公開日

午前 10 時～午後 4 時
（最終入館午後 3:30）入館無料

12/5 ㊐　玉村町地域おこし協力隊　活動報告会

「この町で見つけたもの」
12 月に卒業を控えた隊員の最終報告や 5 月より新たに着任した隊員のご挨拶を含めた活動報告会です。今までの活動内容や成果、今後の展望を発表します。入場無料、申し込み不要です。軽食もご用意いたします。ぜひお越しください。
時間：午前 10 時～午後 0 時 30 分
※11 時 30 分より交流会予定
主催：玉村町地域おこし協力隊
冨澤のぞみ・水島政行・飯塚正浩

9 月 15 日、「歴史浪漫たまむら委員会」の熊倉委員長、村田敬一副委員長による玉村町の歴史資産に関する提言書が提出されました。この提言書は、「重田家住宅・井田家住宅・響義堂」の 3 つの地域資産についての活用、交流、学習連携、地域計画等について提言したもので、町長は「前向きな形で活かしていき、暮らしやすさ、地域づくりにつなげて行きたい」と話していました。



☆ 発 行 ☆
玉村町教育委員会生涯学習課文化財係・玉村町歴史資料館（電話）0270－30－6180
〒370-1105　群馬県佐波郡玉村町大字福島 325 番地　玉村町文化センター内